



特集

みんなの声でつむいだ飛騨市平和都市宣言

古川中学校「平和推進マイブロ」の皆さん



今なぜ「平和都市宣言」が必要なのでしょう

私たちはコロナ禍を経験し、当たり前だと思っていた日常が、実は当たり前ではなかったことに気づきました。平穏な暮らしこそが、当たり前の社会の土台であることを改めて実感した方も多いのではないのでしょうか。

しかし、世界に目を向けると、戦争や緊張は絶えず、平穏とは程遠い状況です。近年はロシアによるウクライナ侵攻や中東での衝突、南シナ海をめぐる動きなど、日本も無関係ではいけない状況が続いています。

こうした中、市では、身近な暮らしに平和が根付くことが、やがて世界の平和につながるという考えのもと、3年前から平和への取組みを進めてきました。また、価値観の異なる「他者」を受け入れ、多様性を尊重することが平和の基盤であると考え、ダイバーシティの推進にも力を入れています。

今年は終戦80年。戦争を直接体験した世代が減る中で、平和について改めて考えるきっかけにさせていただくため、市は「飛騒市平和都市宣言」を策定しました。



平和を自分ごととして考えるため市民主体で策定

全国の約8割の自治体に平和都市宣言はありますが、市では、こうした宣言を単につくるだけでなく、市民の皆さんが、平和への理解を深め、それぞれ何らかの行動につなげていただくことが必要だと考えました。

そのためには市民が主体となって宣言をつくるプロセスが大事だと考え、宣言策定を担う「飛騒市平和都市宣言検討委員会」は公募などで選ばれた一般市民や高校生、有識者など14人で構成し、委員長には平和学などが専門である東北学院大学法学部の池田文佑教授に就任いただきました。宣言文の策定は、アンケートの結果をもとに市民の思いやキーワードを集約。検討委員の皆さんが平和学習を重ねながら文言を慎重に選び、宣言文を完成させ、市に提出しました。

飛騨市平和都市宣言

わたくしたちは、うつくしい山河につつまれて、
豊かな歴史と伝統を誇る飛騨市民です。
わたくしたちは、命の重さと地球の尊さ、
そしてそれを奪う愚かさを知っています。
しかし世界はなお、暴力と、無理解と、不平等から
自由になれていません。

わたくしたちは、平和がかけがえのないものであることを確信し、
あんきで思いやりのあるまちを目指して、
次のことに取り組みます。

美しい自然と豊かな歴史、伝統を守り続けます。

お互いの価値観と多様な生き方を尊重します。

誰もが安心して夢に挑めるまちを創ります。

現実を直視し、常に関心を持ち続けます。

戦争のない、平和な世界を望みます。

【宣言策定の基本的な考え方】

平和都市宣言の策定にあたっては、次の3
点に重点を置きながら検討を行いました。

- ①いかに多くの市民の思いを反映するか
(市民で作り上げる)
- ②策定で終わりではなく、宣言をどう活か
すか(平和を考える契機とする)
- ③飛騨市のアイデンティティの充実および
シビック・プライドの醸成

大人から子どもまで幅広い年代が宣言の内容
を理解できるよう、極端に難しい言葉は
使わず、堅苦しくない文面を考慮しました。
宣言単独で用いるだけでなく、市民憲章や
飛騨市ダイバーシティ宣言と合わせて三位
一体で理解・活用することが期待されます。



宣言策定は平和の第一歩。平和を自分ごと にして、これから行動しませんか



飛騨市平和都市宣言検討委員会
委員長
東北学院大学法学部
池田丈佑教授

平和都市宣言ができました。委員や市民の皆さんの
気持ちと、経験と、知性と、声を集めたもので
す。まずはご覧になってください。

皆さんにとって「平和」とは何ですか。戦後80年を
迎える今、再び平和を考える機会が来ています。
ご覧になった後、一度お考えになってみてくださ
い。戦争や貧困の中で、平和を考える余裕はあり
ません。

宣言の第一文は、市民憲章と同じにしました。憲
章にも、大事なことがたくさん書いてあるからで
す。ダイバーシティ宣言も同じです。今回、平和都
市宣言を加えた3つを1組として考えることにし
ました。これらが、飛騨市の「価値づくり」と「まち
づくり」の土台になればと考えています。

これから、宣言は実践の段階に入ります。引き続
き、お知恵を貸してください。

令和6年3月5日(火)から6月7日(金)の期間中、「平和
に対する意見募集」として実施したアンケートでは、10代の皆
さんを中心に740件の回答が寄せられました。

質問① あなたにとって平和とはなんですか？
また、平和と感じるときはどんな時ですか？

【主な意見】

- ・争いと暴力の根絶(戦争・武力による争いや犯罪がない、安
全・安心して生活できる)
- ・基本的な生活の保障(衣食住の確保、医療や教育が平等に受
けられる)
- ・差別や偏見のない社会(人種・宗教・性差別がない、互いを
尊重し合える)
- ・自由と尊厳の確保(自由に意見を言える、好きなことができる、
尊厳が守られる)
- ・協力と助け合い(互いに助け合い協力できる社会の実現、皆
が仲良く過ごせる)

質問② 平和を実現するためには、どのような考えや
取り組みが大切だと思いますか？

【主な意見】

- ・互いを思いやる心(家族・学校・職場などにおいて、相手の
ことを考え思いやる)
- ・多様性の理解(多様性や文化を理解し、受け入れること。学
校での教育も大切)
- ・選挙への参加(意見の反映のため投票し、平和で公正な社会
のための政策を支持)

飛騨市平和都市宣言検討委員を務めたおふたりにうかがいました



住民代表委員
(元 古川町区長会長)
たけはら としひろ
竹原敏弘さん

宣言が平和を考え続ける きっかけになれば

■作成の過程で大事にされたことは
池田先生が何を言っても否定されず、それをどう宣言に取り込んでいこうかと真剣に考えてみえることが分かり、私はとにかく本音でしゃべることを考えていました。

■議論が進む中で感じたことは

とても意見を出しやすい進行をしていただき、委員からたくさん意見が出ましたが「これをどうまとめるんだ？」と不安はありました。また、当初の案にあった最後の一文「二度と戦争はしません」を入れるかどうかの議論が大変で、「言い切りたいけど言い切れんやろう」「言い切れないことは分かっているけど言い切りたいんだ」とそれぞれの思いが交錯して議論が白熱しました。

■ご自身の中で変化したことは

私は当初「現実にある戦争を前にして、宣言に何の意味があるのか」と懐疑的でした。ただ、議論を重ねる中で「平和とは、平和について考え続ける過程の中にある」という言葉を見つけてからは「平和について考え続けるきっかけとしてこの宣言が利用されれば、作った意味があるな」と思うようになりました。

■この経験をどう生かしていきたいですか

この宣言に関連したイベントがあれば積極的に参加して盛り上げていきたいですし、そのきっかけにもしていきたいです。この町のもつ優しさを継続していけたら。



一般公募委員
(吉城高校卒業生・学生)
いわづか さと
岩塚紗都さん

日常の暮らしの中にある 平和を大切にしたい

■どのような思いで参加しましたか
平和への関心は持っていましたが、なかなか行動にまでは踏み切れなかった中、友人に誘われて参加しました。市に少しでも貢献できたらという思いもありました。

■活動の中で大切にしたことは

委員の皆さんがいろんな意見を提案してくださり、すごく楽しかった反面、1つの文章にまとめるのがすごく難しかったです。その中で私は1人ひとりの意見の共通点などを見つけれたりして、議論するうえで意見がもれてしまうことのないように心がけました。

■関わる過程で気づきや変化などはありましたか

戦争とか大きなものだけでなく、朝起きてから寝るまでの毎日の生活の中で、人との関わりや衣食住などすべてのことを平和だととらえるようになりました。

市民の方や小中学生が寄せてくれた意見に「人に対して思いやりをもつ」とか「あいさつをする」とか、そういったささいなことがいっぱい書かれているのを読んで、平和とはそういうものだのと改めて考えさせられました。

■この経験を今後にもどう生かしたいですか

平和について知識を得て真剣に考えるようになりました。衣食住が満たされていたり、しゃべってくれる友人や家族がいることがありがたいですし、そういう平和を求めていきたいです。

「飛騨市平和推進委員会」 委員募集！

宣言の完成を受け、検討委員会は発展的に解散しました。そして、宣言文に基づいて市民の平和意識を高める取組みを進めるため、新たな組織として「飛騨市平和推進委員会」を設立します。今後、これまでの平和への取組みに加え、市民が主体となって平和に関する具体的な政策・行動計画を立案し、予算化を目指します。また、多様性に寛容な社会づくりとして「ダイバーシティ社会」の進展もふまえながら実践的な活動も行う予定です。

委員として参加をご希望の方は、お申し込みください。



申込フォーム

「平和」をテーマに短歌、絵画を募集

市では、平和をテーマとした短歌コンテストと絵画コンテストを開催しています。短歌コンテストは市民もしくは市内の企業・学校に通勤通学している方、絵画コンテストは市内の小中学生が対象です。

応募期間は8月29日(金)までです。
詳しくは、市ホームページをご確認ください。



(短歌)



(絵画)

7/31

市長が長崎での平和学習に取り組む中学生へ 激励のこたばを贈りました

長崎市での平和学習の催しである「長崎青少年ピースフォーラム」へ市内中学生8名を派遣することに伴って、市長から参加生徒に激励のこたばを贈りました。参加する生徒からは、「長崎で原爆や戦争を学べる貴重な機会なので、しっかり学んで自分だけでなく周りの人にも平和を伝えたい」と意気込みを語りました。

お知らせ

定額減税不足額給付

令和7年1月1日に飛騨市内に在住している方のうち、下記の要件にあてはまる方に調整給付（不足額給付）を行います。

不足額給付1（対象者には確認書または通知書が届きます ※令和6年中に飛騨市に転入された方を除く）

令和6年度に実施した定額減税調整給付は、迅速に給付する観点から、令和5年分所得等を基にした推計額により給付額（当初調整給付額）を算定しました。令和6年分所得等が確定したことにより、本来給付すべき額と当初調整給付額に不足が生じた方に対して、不足額を支給します。

■対象となりうる例

- ・令和5年所得に比べ、令和6年所得が減少したことにより、
「令和6年分推計所得税額（令和5年所得）」＞「令和6年分所得税額（令和6年所得）」となった方
- ・こどもの出生等、扶養親族が令和6年中に増加したことにより、
「所得税分定額減税可能額（当初給付時）」＜「所得税分定額減税可能額（不足額給付時）」となった方など

■手続方法

令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したことにより、本来給付すべき額と、当初調整給付額に差額（不足額）が生じた方の場合

- ・対象者には、税務課から給付内容や確認事項が書かれた確認書又は通知書が届きます
- ・確認書の内容（支給要件、振込先等）を確認して、税務課に返信してください
- ・通知書が届いた方は、振込先の変更がある場合や、辞退される場合は届出してください
- ・ただし、令和6年中に飛騨市に転入された方は通知は届きませんが、令和6年度個人住民税の情報がいないため、課税情報を添えて申請が必要となります

不足額給付2（要件を満たす方は9月19日（金）までに申請する必要があります）

本人及び扶養親族等として定額減税対象外であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった方に対して、1人当たり原則4万円（定額）を支給します。不足額給付2の方は申請が必要です。

■対象となりうる例

- ・青色事業専従者、事業専従者（白色）の方
- ・合計所得金額48万円超の方

■手続方法

以下のいずれの要件も満たす方（不足額給付2の方は9月19日（金）までに申請が必要です）の場合

- 令和6年分所得税及び令和6年度分個人住民税所得割ともに定額減税前税額がゼロ
（≡本人として定額減税対象外）
- 税制度上、「扶養親族等」から外れてしまう、青色事業専従者・事業専従者（白色）の方、合計所得金額48万円超の方（≡扶養親族等としても定額減税対象外）
- 低所得世帯向け給付（令和5年非課税給付等、令和6年非課税化給付等）対象世帯の世帯主・世帯員に該当していない方
- 個別に書類の提示（申請）により、給付要件を満たしている場合に給付します

問 コールセンター ☎0120-80-0904（開設期間 8月20日（水）～11月19日（水） 8:30～17:15）

お知らせ

市・県民税第2期分の納期限は9月1日（月）です

■口座振替の場合 納期限前日までに残高の確認をお願いします。

■納付書の場合 納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください。

毎月給与の支払いを受けている方は、勤務先の事業所で給与から市県民税を差し引く方法による納税ができますので、事業主にご相談ください。

問 税務課 ☎0577-73-3742

お知らせ

国民健康保険料の料率改定

将来にわたって安定した国民健康保険の運営に向けて、令和6年度に引き続き保険料率の見直しを行います。

■改定の背景

平成30年度から岐阜県が市町村と共に国民健康保険の運営に加わり、各市町村は県が示す標準的な保険料を参考に実際の保険料率を決定しています。市では、県が示す標準的な保険料に近づけるため、平成30年度及び令和元年度に引き上げましたが、令和2年度よりコロナ禍のため、保険料の引き上げを中断していました。加入者の減少や高齢化による医療費の増加などにより、今後も県が示す標準的な保険料の増額が想定されるため、保険料の引き上げが必要な状況となっていることから、令和5年度から保険料の引き上げを再開しています。健全な国保運営を継続するため、このたびの保険料率の改定についてご理解とご協力をお願いします。

■基金による激変緩和

加入者の生活に大きな影響を与えないよう、財政調整基金(貯金)の取り崩しにより財源を補いながら、加入者の皆様の急激な負担増とならないよう配慮しながら、毎年見直しを行います。

■新たな保険料率等

区 分		改定後	改定前	増減
医療給付費分 (全加入者が対象)	所 得 割	6.60%	6.70%	-0.10ポイント
	均 等 割	29,500円	27,600円	+1,900円
	平 等 割	19,700円	18,800円	+900円
	賦課限度額	660,000円	650,000円	+10,000円
後期高齢者支援金分 (全加入者が対象)	所 得 割	2.70%	2.80%	-0.10ポイント
	均 等 割	12,000円	11,300円	+700円
	平 等 割	8,000円	7,800円	+200円
	賦課限度額	260,000円	240,000円	+20,000円
介護納付金分 (40歳から64歳の方のみ)	所 得 割	2.20%	2.30%	-0.10ポイント
	均 等 割	12,000円	11,600円	+400円
	平 等 割	6,000円	5,900円	+100円
	賦課限度額	170,000円	170,000円	増減なし

問 市民保険課 ☎ 0577-73-7464

お知らせ

国勢調査にご協力ください

総務省・岐阜県・飛騨市では、10月1日を基準日として、国内に暮らすすべての人と世帯を対象とした最も基本的かつ重要な統計調査である「令和7年国勢調査」を実施します。
9月中旬以降、調査員が各世帯をご訪問し調査票等を配布しますので、調査へのご理解とご協力をお願いします。

問 総合政策課 ☎ 0577-73-6558



お知らせ

10月1日から業務時間外の電話応答が変わります

10月1日(水)から市役所本庁舎・西庁舎並びにハートピアへの業務時間外や土日祝日の電話応答を自動音声による応答に切り替えます。ご理解いただきますようお願いいたします。

■対象時間帯

- ・平日 17:15～翌8:30
- ・土日祝日 終日



問 総務課

TEL 0577-73-7461

イベント

飛騨・高山 合同企業説明会

令和8年3月卒業予定者やその保護者、一般求職者等を対象に地元企業の情報を広く提供するため飛騨・高山合同企業説明会が開催されます。ぜひお出かけください。

■日時

8月25日(月)、8月26日(火)
13:30～16:00

■場所

高山市民文化会館
3階講堂、4階大会議室

■主催

高山市雇用促進協議会、
高山市、飛騨市

■企業数 約100社

※詳しくは市ホームページをご覧ください

問 商工課

TEL 0577-62-8901



詳細ページ

イベント

福祉のお仕事フェア in飛騨地域

福祉・介護関係施設・事業所の採用担当者と個別ブース内で直接面談できる就職イベントです。福祉・介護の資格、学校等についてご相談いただけるブースもあります。未経験・学生の方もご参加ください。

■日時

8月26日(火) 13:00～16:00

■場所

高山市民文化会館 2階
2-5会議室

■その他

当日参加可、履歴書不要、服装不問、時間中入退場自由

※出展施設・事業所情報およびお申し込みはチラシをご覧ください

問 岐阜県社会福祉協議会

TEL 058-276-2510



詳細ページ

イベント

子どものモノ リユース品譲渡会

市では、ごみの減量化を図るため3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進しており、毎年好評のリユース品の譲渡会を今年も開催します。リユース品は、すべて無償で譲渡します。ぜひご来場ください。

■日時・場所

<古川会場>

9月13日(土) 10:00～12:00

市役所西庁舎3階大会議室

<神岡会場>

9月20日(土) 10:00～12:00

神岡町公民館3階大会議室

※9月5日(金)まで譲渡会で提供するリユース品を募集

※詳しくは市ホームページをご覧ください



詳細ページ

問 環境課

TEL 0577-73-7482

お知らせ

犬の咬みつきの事故多発！

飛騨管内で犬の咬みつきの事故が多発しています。どんな犬でも咬みつきの事故を起こす可能性があります。特に大型犬や攻撃性のある犬の咬みつきの事故は命に係わる重大事故につながるおそれがあります。

■事故の原因

- ・散歩中、犬の動きを制御できなかった
- ・首輪が外れてしまった
- ・被害者が犬と触れ合おうとした
- ・犬が自宅の訪問者に驚いた

※宅配業者や点検業者の方が被害にあわれているケースがあります

■もし、飼い犬が人を咬んでしまったら・・・

- 1 飼い主が咬んだ犬をつかまえ、被害の拡大を防止する
- 2 被害者を応急処置し、受診してもらう
- 3 被害者と連絡先を交換する
- 4 保健所に連絡し、事故届出を提出する
- 5 保健所に飼い方の指導を受ける
- 6 動物病院に咬んだ犬を連れていき、獣医師による検診を受ける

問 飛騨保健所 TEL 0577-33-1111 (内線322)

お知らせ

HPV(ヒトパピローマウイルスワクチン) 定期接種を受けましょう

子宮頸がん発症予防には、HPV予防接種が有効です。市では、対象の方に定期接種(無料)のご案内をしています。対象の方は、今年度が定期接種として受けられる最後のチャンスのため、この機会に定期接種を受けましょう。

■対象

- ・令和4～6年度にHPV予防接種を1回以上受けたことのある平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれ的女性
- ・平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ的女性

■接種回数

2回もしくは3回(ワクチンの種類及び接種開始年齢により異なります)

■標準的な接種間隔

1回目と2回目を2カ月、1回目から3回目を6カ月の間隔を空ける(1回目と2回目を2カ月の間隔で受けられなかった場合は、2回目と3回目を3カ月以上空ける)

問 保健センター ☎0577-73-2948

イベント

認知症理解啓発市民公開講座 安心して認知症になれる地域をめざして

少子高齢化に伴い、働く世代の減少に伴い、介護人材不足が深刻化しています。認知症になれば施設へという時代ではなく、認知症になっても地域で暮らせる社会をつくる必要があります。この機会に「認知症」について考えてみませんか？

■日時 10月2日(木) 14:00～16:00

■場所 飛騨市文化交流センター 小ホール

■内容 第1部 講演会

「父(認知症専門医 長谷川和夫)との対話」
～気持ちを伝え合うケア・暮らしの中で
学んだこと～

講師 精神保健福祉士 南高 まり氏

第2部 癒やしのコンサート

コーラスグループ K00H

■定員・参加料 100名・無料

■申込方法

9月19日(金)までに須田病院まで電話
または右コードより申請



申込フォーム

問 予 須田病院 ☎0577-72-2213

お知らせ

おやっ？と思ったら早めの受診・相談！！ ～ものわすれ「早期発見・早期受診」が大切です

年を重ねれば誰でもなり得る認知症。国の調査では2030年には65歳以上の7人に1人が認知症を発症すると推測されています。認知症は初期の段階で『なんだかおかしい』とご本人やご家族が気づくことがありますが、「年齢のせい」にして、専門家への相談や受診が遅れてしまう場合があります。また、65歳未満で発症する「若年性認知症」も同様に、働き盛りの年代で毎日多忙なため、そのまま時間が過ぎていくケースも少なくありません。

■早期発見・早期受診のメリット

①治る病気や一時的な症状の場合がある

認知症以外にも、ものわすれ症状が現れる病気があります(例：慢性硬膜下血腫、脳腫瘍、甲状腺ホルモン異常、不適切な薬の使用等)。治療方法が確立していれば、改善・治癒する見込みがあります。

②進行を緩やかに出来る

早めに適切な治療やサポートを受けることで認知症の進行を遅らせることができる可能性があります。

③これからに「備える」

認知症を理解できる段階で受診することで、どう向き合うのか、これからの生活について「自分で決める」「自分で選ぶ」など、今後に備えた準備を始めることができます。

■「認知症」早期発見の目安

公益社団法人「認知症の人と家族の会」の会員の経験から、日常の暮らしの中で認知症ではないかと思われる言動をまとめた目安があります。詳細は市ホームページをご覧ください。

■かかりつけ医や飛騨市委託事業ものわすれ相談窓口にご相談しましょう

- ・古川町 オレンジの森 ☎090-1408-1017(月～金、8:30～15:30)※利用無料・要予約
- ・神岡町 オレンジ相談ないろ ☎080-7095-6575(月～金、9:00～16:00)※利用無料・要予約



詳細ページ

問 地域包括支援センター ☎0577-73-6233



飛騨警察署からののお知らせ

River作戦実施中！

例年、鮎釣りが解禁されると、鮎釣りや川遊び客等の違法(迷惑)駐車が増加するとともに、駐車車両を対象とした車上ねらいが心配されます。岐阜県警では『River作戦』として「駐車マナー守って安心あゆ大量と車上ねらい防止」をキャッチフレーズに、駐車違反取締りおよび車上ねらい被害未然防止対策を強化しています。

- ㊦ あなたの心の
- ㊩ 油断排除

違法駐車は、他の交通の妨害、交通事故を誘発する原因にもなります。絶対にやめましょう。



問 飛騨警察署
☎ 0577-73-0110

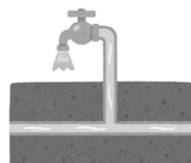
お知らせ

下水道への接続を！
『9月10日は下水道の日』

生活に身近な下水道は、生活環境の改善・河川の水質の保全など、暮らしの環境づくりに大きな役割を担っています。

下水道の使用区域では、トイレ、風呂、台所などからの生活排水を下水道に接続することによりはじめて機能を発揮します。

住み良い環境づくりのため、接続していない事業者や市民の方は、1日も早い接続にご協力をお願いします。



問 水道課
☎ 0577-73-7484

お知らせ

就学義務猶予免除者等の
中学校卒業程度認定試験

病気などやむを得ない事由で義務教育を修了できなかった方に、中学校卒業と同等以上の学力があると認定する国の試験があります。合格者には高校の入学資格が与えられます。

■出願期限

8月29日（金）※消印有効

■試験期日

10月16日（木）

■試験会場

岐阜県総合教育センター

■合格発表

11月25日（火）
（結果通知発送予定）

問 学校教育課

☎ 0577-73-7494

募集

令和7年度防災リーダー(防災士資格取得)養成講座の受講者募集

市では、防災に関する知識を習得し、災害時に地区の防災活動のリーダーとして活躍できる人材を育成するため飛騨市防災リーダー養成講座を開講します。ぜひご応募ください。

■開催日程

1日目	10月5日(日) 8:45～16:10	古川町コミュニティセンター 2階 大会議室
2日目	10月26日(日) 9:00～16:20	飛騨市役所西庁舎 3階 大会議室
3日目	11月16日(日) 9:00～16:40	古川町コミュニティセンター 2階 大会議室
防災士試験	12月21日(日) 16:00～17:00	高山市役所 地下1階 大会議室

■募集人員 50名程度

■受講料 無料

■受講対象者

- 市内に在住、在勤している方で、次の条件を満たす方
- ・地域の自主防災活動に積極的に参加する意欲のある方
- ・防災士資格取得後に飛騨市防災士会に入会できる方

■申込方法(9月5日(金)まで)

- ①オンライン申請
- ②市ホームページから受講申込書をダウンロードしてメールまたはFAX
メール kikikanri@city.hida.lg.jp / FAX 0577-73-6373



申込フォーム

問 危機管理課 ☎ 0577-62-8902

お知らせ

9月10日～16日は『自殺予防週間』です

自殺は、さまざまな要因が複雑に関係して、「その多くが追い込まれた末の死」であり、「その多くが防ぐことができる社会的な問題」であるといわれています。

さまざまな悩みを抱えている時、一人で悩まず、専門の相談機関にご相談ください。
周囲にいつもと違う様子の人がいたら、一歩ずつ歩み寄り、話しかけてみましょう。

◆こころの健康相談統一ダイヤル

おこなおう まもろうよ こころ
0570-064-556

◆よりそいホットライン

つなぐ ささえる
0120-279-338（24 時間対応）

◆電話・SNS 相談先（厚生労働省 まもろうよこころ）



飛騨市及び県では、こころの相談窓口を次のように開設しています。つらいことや苦しいことがあれば、予約の上ご相談ください。相談料は無料です。

こころの健康相談カレンダー（令和7年度下半期版）

相談名	飛騨市 こころの相談室	飛騨保健所 精神保健福祉相談 （こころの健康相談）	飛騨保健所 法律とこころの相談会	岐阜県精神保健福祉 センター 酒害相談
内容	・精神保健福祉士が対応 ・通院中の方や家族の相談も可能	・精神科医師と保健所保健師が対応 ・主治医のない方に限る	弁護士と臨床心理士が対応	断酒会会員が対応
時間	13:30 ～ 15:30 予約制・無料	13:30 ～ 15:30 予約制・無料	13:00 ～ 16:00 予約制・無料	13:00 ～ 15:00 無料
場所	ハートピア古川 （神岡保健センターでも可 ・予約時ご相談ください）	下記をご覧ください	飛騨総合庁舎 2階	高山市総合福祉センター
予約先 問い合わせ先	0577-73-2948 古川町保健センター	0577-33-1111（内線 312） 飛騨保健所	0577-33-1111（内線 254） 飛騨保健所	0577-33-0482 岐阜高山断酒会 代表
9月	4日（木）		2日（火）・29日（月）	
10月	2日（木）	8日（水）宮川町保健センター		19日（日）
11月	6日（木）	26日（水）神岡町保健センター	7日（金）	
12月	4日（木）	10日（水）ハートピア古川		21日（日）
1月	8日（木）	飛騨市以外（高山市・下呂市など） でも開催しており、予約できます。 飛騨保健所にお問い合わせください。		
2月	5日（木）			15日（日）
3月	5日（木）		6日（金）	

問 保健センター ☎ 0577-73-2948

イベント 飛騨市図書館未来ミーティング2025

市図書館運営方針の改定に向けたプロジェクト第2弾。「あったらいいな、こんな図書館」のタネを探そう！

日時

9月7日（日）10:00～12:00

場所

飛騨市図書館

内容

「図書館でやってみたいこと」や「こんなのがあったら嬉しい」をみんなで気軽に話し合います。自由なアイデアやちょっとした思い付きがこれからの図書館をつくるヒントになります。

詳しくは市ホームページをご確認ください。



詳細ページ

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600

図書館においでよ 新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ



『推し博物館ひとり旅』

明/著 集英社

古いものから新しいものまでそれぞれの個性が光る博物館。著者のようにいろんな博物館を訪ねてみませんか？まずは本にも載って近場のカミオカラボから！

子ども向けのオススメ



『本がきらい 本がすき』

マリアホ・イルストゥラホ/さく・え 小川紗良/やく KTC中央出版

本ってなんだかむずかしくてよくわかんない、なんて思ってる人にぜひ読んでほしい絵本。きらきらわくわくする心を思い出させてくれます。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 <https://hida-lib.jp>

募集 粘土でお皿をつくろう♪
～手づくりのお皿でおいしく食べよう！～

岐阜県現代陶芸美術館から陶芸専門の先生をお招きし、実際に使えるお皿づくりに挑戦します。板状に伸ばした粘土を好きな形に切り取り、そこに葉や枝で模様を付けて、親子ですてきな皿をつくりましょう。

講師 澤田 恵氏

（岐阜県現代陶芸美術館 教育普及担当）

日時 9月28日（日）13:30～16:00

会場 古川町郷土民芸会館 工房

対象 幼保園児～小学4年生
（要保護者同伴）

定員 親子15組（制作できるお子さんは一人）

参加費 一組1,500円

注意事項 お皿は多治見で焼成するため、後日お渡しとなります。

申込方法 チラシの申込書をFAXまたは窓口持参
オンラインからも申込可能



申込フォーム

問 飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288

募集 ダイバーシティ推進リーダー養成講座
高齢者疑似体験・車いす体験

誰もが自分らしく生きることができる「ダイバーシティのまち」を実現するため、ダイバーシティ養成講座を開催します。

多文化共生や性的マイノリティ、障がい福祉等、さまざまなテーマを学んでいくことで、自分ごととして捉え、相手の立場になり、気持ちに寄り添うことができるよう意識付けを図ります。

今回は、高齢者疑似体験・車いす体験です。



日時

9月20日（土）13:30～15:00

場所

飛騨市役所 西庁舎 3階 大会議室

申込方法

電話またはオンラインよりお申し込みください。

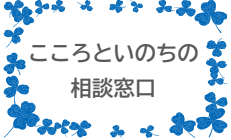


申込フォーム

問 市民保険課 ☎ 0577-73-7464

相談コーナー				
相談名・相談内容	実施日	時間	場所	問い合わせ
もの忘れ相談 ・もの忘れや認知症の相談 ・受診や介護の相談など 脳体力測定「コグエボ」 ・タブレットを使用した脳トレ ・生活の工夫をアドバイス カフェ ・認知症カフェ、脳トレカフェなど 認知症サポーター養成講座	【要予約】 【利用無料】 月曜日～ 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5ツタビル2階 (1階にコインランドリー、駐車場あり)	オレンジの森 ☎090-1408-1017(月～金) ※詳細日時はお問い合わせ ください
	【要予約】 【利用無料】 火曜日・水曜日 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジ相談なないろ 神岡町殿789-4 旧工藤医院 (駐車場あり)	オレンジ相談なないろ ☎080-7095-6575(月～金) ※詳細日時はお問い合わせ ください
こころの相談室【要予約】 (精神保健福祉士によるこころの相談)	9/4(木)	13:30～ 15:30	ハートピア古川	保健センター ☎0577-73-2948
若者就労相談【要予約】 (若者を対象とした就労相談)	9/3(水)、10(水) 17(水)	13:00～ 16:00	古川町コミュニティ センター	岐阜県若者サポートステーション ☎0577-35-4772
ビジネスサポート相談【要予約】 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	9/16(火)、17(水) 30(火)	10:00～ 17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
	9/18(木)	13:00～ 17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談【予約不要】 (職業相談、シルバー人材入会説明)	9/30(火)	11:00～ 15:00	古川町コミュニティ センター	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
	9/8(月)	13:00～ 15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員による消費生活相談)	9/3(水)	10:00～ 15:00	飛騨市役所	総務課 ☎0577-73-7461

相談や脳トレは会場に来場できない方には、相談員が訪問します。予約時に訪問希望と伝えてください。



こころといのちの
相談窓口

相談窓口情報を悩み別に検索できるサイトです。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556



募集

市営住宅入居者の募集

公営住宅	諏訪田団地A棟	諏訪田団地A棟	新栄町団地	サンアルプ旭A棟	山之村団地	森茂住宅	宮川団地	西忍団地	打保住宅
種類	特公賃	特公賃	特公賃	特公賃	公営	特定	特公賃	公営	特定
募集戸数	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 3戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 1戸
所在地	古川町杉崎	古川町杉崎	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町森茂	神岡町森茂	宮川町林	宮川町西忍	宮川町打保
構造・規模	R C造5階建	R C造5階建	S造3階建	R C造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	2LDK	3LDK	1K	3LDK	2LDK	1K	2LDK	3LDK	2DK
家賃	入居者の所得に応じて決定								
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 8月22日(金)～8月29日(金) ■入居予定日 10月1日(水)

※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・申込書は、本人または同居予定者の方が建築住宅課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)

募集

陸海空自衛官等採用説明

陸海空自衛官等を募集しています。説明会を実施しますのでご利用ください。

■募集種目

一般曹候補生、自衛官候補生、航空学生、防衛医科大学校(医・看護)、防衛大学校、高等工科学校

■日時

平日 9:30 ~ 16:30

※業務の都合により不在となる場合があります。ご希望の方は事前にご連絡ください

■場所

自衛隊岐阜地方協力本部高山出張所
(高山市昭和町2-220 高山合同庁舎1階)

■説明内容

自衛隊制度、採用試験及びイベント等

問 自衛隊岐阜地方協力本部

高山出張所

☎0577-32-3028



詳細ページ

お知らせ

2025年 消防年報を公開

この年報は、令和6年中及び令和7年4月1日現在における状況をまとめたものです。管内の消防現状を広く皆さんに紹介するとともに、将来の消防行政の参考に供する目的をもって編集しました。



詳細ページ



問 消防本部総務課 ☎0577-73-6198

お知らせ

飛騨市公式LINEの登録を！

市では、LINEで防災やイベント等さまざまな情報をお届けしています。

ぜひ登録してご利用ください。



問 総合政策課 ☎0577-62-8880



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください

音声版には、CD(デジエー編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

この情報は令和7年6月27日現在のものです。

この紙面に関するお問い合わせは、県庁広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン
説明



催し



募集



資格・研修



その他



「古墳時代から織部、そして現代へ」を開催します

土岐市美濃陶磁歴史館が誇る名品に、土岐市の寺社に伝わった貴重な文化財を加え、当地で育まれてきた造形美を古墳時代から現代までたどります。

- とき/8月23日(土)から11月3日(月・祝)まで
10:00~18:00(入場は17:30まで)
- ところ/県美術館(岐阜市)
- 料金/一般800円 大学生600円 高校生以下無料
- 問/県美術館 ☎058(271)1314



やる気発掘農業ゼミ オンラインの受講者を募集

米や野菜の栽培技術、本格就農への基本情報について、「好きな時間に・気軽に・無料で」学べるオンライン講座を配信します。

- 配信期間/9月17日(水)~11月18日(火)
(テーマごと3回に分けて配信)
- ところ/オンライン(無料)
- 申込方法/ウェブサイト
- 申込期限/11月10日(月)
- 問/ぎふアグリチャレンジ支援センター ☎058(215)1550



第33回岐阜県文芸祭の 作品を募集します

- 応募料/1部門1,000円(高校生以下無料)
- 応募方法/郵送、メールまたは持参
- 応募期限(当日消印有効)/
【一般の部】9月30日(火)
【小中学生の部】9月20日(土)
- 応募先・問/
(公財)岐阜県教育文化財団
☎058(233)8161



8月は「野菜の日」を含む 岐阜県野菜ファースト強化月間

県では、8月を岐阜県野菜ファースト強化月間として定めています。1日の野菜摂取目標量は350gですが、県民の野菜摂取量は、男性278g、女性251gと目標量に達していません。毎日の食事に「野菜プラス1皿(約70g)」を食べよう心がけましょう。

- 問/県保健医療課 ☎058(272)8497



河川水難事故に注意！ライフジャケット・ヘルメットを必ず着用！

川で遊ぶ際は下記に注意しましょう。

- ・ライフジャケット・ヘルメットを必ず着用する
- ・岩や橋から飛び込まない
- ・対岸へ泳いで渡るうとしない
- ・お酒を飲んで川に入らない
- ・護岸ブロックなど人工構造物には近づかない
- 問/県河川課 ☎058(272)8593



野生いのししへの 豚熱経口ワクチン散布を行います

養豚農場での豚熱の発生を防止するため、経口ワクチンの野外散布を実施します。散布時期には、散布地域の山間部への立ち入りを控えていただくようお願いします。

- とき/8月27日(水)~9月18日(木)
- ところ/県北部山林
(飛騨、郡上、下呂、揖斐地域)
- 問/岐阜県経口ワクチン対策協議会
☎058(272)8892



飛騨市学園構想 SUPER COMMUNITY SCHOOL



52

みんなが育て みんなが育つ 魅力あるまち

◆神岡中学校とmaimaiのつながり

神岡中学校では地域学校協働本部(通称:maimai)に協力していただきながら教育活動を進めています。昨年度より校内に「maimaiルーム」ができてメンバーの方に常駐していただくようになり、探Q学習(総合的な学習の時間)では、生徒が必要な時に相



令和7年2月12日にmaimaiの協力のもとで行われた探Q発表会

◆持続可能な教育活動にするために

ある生徒は実際に「maimaiルーム」を利用し、探Q発表会で使うスライドや話す内容について、聞き手の目線からの助言をいただきました。そのため、内容が改善され、地域の方にも伝わりやすい発表をすること



校内にある「maimaiルーム」。気軽に立ち寄り、探Q学習についての助言がもらえる

学校と地域をつなぐ地域学校協働本部

談ができるようになりました。また、生徒だけでなく、教員も探Q学習の進め方などの相談を気軽にすることができ、学校と地域をつなぐ要となっていました。

ができました。

これらの姿や活動は、地域の人と関わったからこそ生まれたものです。

学校では教員の異動や、少子化の影響による教員数の減少があります。しかし、maimaiの方々に継続的に関わっていただくことによって子どもたちにとって魅力的で有意義な教育活動が持続可能なものになります。今、そして未来の子どもたちが楽しんで学び続けられるような体制を地域と学校が一体となって築いていきたいと考えています。

飛騨市立神岡中学校

情報発信

ホームページ

Facebook



問 学校教育課 ☎ 0577-73-7494



今月の

ゼロカーボン
アクション

賢く夏を乗り切ろう!

猛暑を乗り切る知恵と
温暖化への対策



今

年は5月に神岡町で全国初の猛暑日が観測されるなど、本格的な夏を前にしてすでに異常な暑さが記録されています。気象庁の予報でもこの夏は平年より気温が高くなる見込みで、熱中症への備えとあわせて、私たちの暮らし方を見直すことが求められています。

エアコンを適切に使いながら

すだれや
カーテンで
日差しを防ぐ

タイマー機能を
活用する

省エネ家電に
切り替える

暑さと省エネを両立する工夫が有効です

電気の使い方を考えることは、地球温暖化への具体的なアクションにもつながります。この夏は、ご家庭でも地域でも、小さな一歩を積み重ねながら、「エコで快適な夏」を過ごしてみませんか。

省エネ性能の高い製品に買い替えると
補助金が給付される場合があります

対象製品 エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、照明器具

省エネ家電製品
買替補助金

詳しくは
こちら



問い合わせ・相談窓口
環境課 ☎ 0577-73-7482

まめなかな

带状疱疹

◆带状疱疹とは

带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスが原因で起こる皮膚疾患です。水ぼうそうになると、治った後もウイルスは症状を出さない状態で体内に潜み続けています。そのため、水ぼうそうになったことのある人は带状疱疹を発症する可能性があります。带状疱疹は加齢やストレスで発症しやすく、50～70歳代での発症が多くなっています。

◆带状疱疹の特徴

带状疱疹の主な症状は、体の左右

どちらかに生じる痛みやかゆみを伴う発疹です。痛みを伴う場合は、まもなく小さな水ぶくれに変化して次第に数を増し、一部には膿がたまります。その後かさぶたになって皮膚症状は改善し、痛みも治まります。

しかし、皮膚症状が治っても、一定の頻度で、日常生活に支障をきたすような痛みが残る（带状疱疹後神経痛）場合があります。また、免疫が低下すると再発を繰り返すこともあります。

◆带状疱疹はうつるの？

水ぼうそうになったことがない、または、水ぼうそうの予防接種をしていない乳幼児に接触するとうつる可能性がありますので、注意が必要です。

◆予防方法は？

予防接種が有効です。

今年度から年度内に65歳を迎える方(60～64歳でHIVによる免疫機能の障害を有する者も含む)を対象とし

た定期接種となりました。そして今年度から5年間に限り、年度内に70、75、80、85、90、95、100歳を迎える方も対象となります。また、今年度のみ100歳以上の方も対象となります。

対象の方には4月上旬に案内を送付しています。

ワクチンには2種類あり、各ワクチンは、接種回数や方法、条件、効果、料金等が異なります。接種を希望される場合は、接種医にご相談ください。

なお、定期接種の対象ではない方が接種を希望される場合は、市の任意接種費助成制度があります。詳しくは市ホームページもしくは保健センターまでお問い合わせください。



定期接種



任意接種費助成

問 保健センター ☎ 0577-73-2948



そろそろ 終活

<その65> はじめませんか？

減らして備える

家の中の片付けに「防災」の視点を絡めることで、毎日の暮らしがスッキリとスムーズになります。

防災と片付けを考える時「普段から安全かどうか」「災害時も想定した整理整頓か」「賞味期限を意識した備蓄か」これらがポイントとなってきました。

これらのポイントを軸にモノを見直して厳選することで、整理整頓と防災備蓄が両立でき、普段の生活はスッキリと暮らしながらも自然災害にも備えることができるのです。

実は我が家では、背の高い家具がひとつもありません。はじめは転倒防止用の器具を取り付けることも考えましたが、本棚の見返すことのない本や食器棚の使っていない食器、洋服ダンスの着なくなった衣類を処分することで、家具自体もほとんど必要なくなったのです。

また、災害時の避難の妨げになるので床にはなるべくモノを置かないようにします。特に、廊下や階段、玄関先に後で時間がある時にゆっくり片付けようと思って段ボールの箱を置いていたり、すぐ使うものだからとモノを置きっぱなしにしているませんか。災害時はもちろんのこと、日常でもつまずいて転倒するなどの危険があります。

それから在宅での避難生活のために飲料や保存食品などを普段から確保している人も多くみられますが、賞味期限を時々意識することも必要

です。そのためには、やみくもに備蓄するのではなく、あらかじめ必要な在庫数を決め、時々古いものから消費しながら、消費した分だけ補充しましょう。

防災はそのためのモノを揃えることだけでなく、家の中を安全な空間にしておくことも防災です。災害時在宅避難したいと思うなら「防災お片付け」を考えてみませんか。

9月の終活セミナー

『わたしを守る減災整理』

(不動産売却の流れとコツ)

■ 9月11日(木) 13:30～15:00

■ 古川町コミュニティセンター

お申し込みは下記まで

問 飛騨市終活支援センター
(飛騨市社会福祉協議会内)

☎ 0577-73-3214

2025年 7 月31日現在

ご 結 婚

大坪 司 高山市
蒲 千景 古川町杉崎

内木 崇人 古川町式之町
和田 晃 高山市

お 誕 生

【古川町】

三本木 蓮二	増島町	辰吉・公望
岡田 六花	上町	謙一郎・綾花
橋戸 海	袈裟丸	亮磨・円花
小屋 芙月	上町	芳貴・彩
今村 湊飛	幸栄町	誠也・恵理
中村 夏葉	是重一丁目	康平・美遥

お 悔 み

【古川町】

荒木 文子	壱之町	(97)
田中 満	殿町	(92)
岩佐 昌子	野口	(91)
和田 静枝	本町	(101)
山越 ふみ子	三之町	(99)
森屋 秋夫	谷	(78)
岩坂 恵美子	若宮二丁目	(81)
柚村 榮子	袈裟丸	(100)

【宮川町】

井戸坂 嘉雄	三川原	(92)
--------	-----	------

【神岡町】

福田 慶次	西	(88)
田口 寛汰	西(西2)	(25)
橋本 なつ子	東町(白山)	(96)
大前 善之	船津(旭川1)	(98)
川上 尚生	殿(殿中)	(60)
谷口 あい子	吉田(吉田上)	(94)
山下 恵美子	東雲(西野町1)	(92)

ご 寄 附

【ウクライナ人道危機救援金】
味処古川協会 様(古川町) 金1万円

【令和6年9月能登半島大雨災害義援金】
味処古川協会 様(古川町) 金1万円

【令和6年能登半島地震災害義援金】
叙勲を祝う会 代表 和仁 春夫 様 金5万円

【飛騨市民病院へ】
河上 哲也 様(神岡町) 金80万円
神翔会 様(神岡町) 金4万2,600円
匿名(神岡町) 金20万円
中央親睦会 様(神岡町) 金23万125円

【高齢者福祉事業へ】
故荒木 文子 様(古川町) 金100万円
高木 秋憲 様(愛知県) 車いす5台



【棚田と板倉の里活性化事業へ】
岐阜県信用農業協同組合連合会 様(岐阜市) 金50万円

【鉾都・神岡回廊構想推進事業へ】
株式会社岐東建装 様(岐阜市) 金300万円

【飛騨市薬草ビレッジ構想推進プロジェクトへ】
株式会社エレクス 様(高山市) 金100万円

【Co-Innovation University(仮称)への設立支援へ】
金子工業株式会社 様(下呂市) 金100万円

【飛騨市がんばれ応援寄附金(ふるさと納税)】
全国の方からたくさんのご寄附をいただきました
2025年7月分 2,489件 金4,440万円

人口 の 動き
(8月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
10,380	11,043	21,423	8,834
出生 7	転入 32		
死亡 21	転出 34		
高齢化率 40.53%			

町別人口内訳

古川町	13,273
河合町	759
宮川町	517
神岡町	6,874

消防 の 状況
(7月31日現在)

本年累計	火災	救急
飛騨市	3	727
その他(管外出動)	0	0
前月比	0	+99

交通事故 の 状況
(7月31日現在)

	人身交通事故			物 損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	13	0	18	350
昨年同期	7	0	13	304
増減	+6	0	+5	+46



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華)



7/5 ハートぴあ広場に大型遊具 「エアポリン遊具」を導入

年間を通じ、悪天候の時や雪の積もる冬場なども小さな子どもと保護者が親子でふれあいながら楽しく遊べる空間「ハートぴあ広場」に、新たな大型遊具「エアポリン遊具」が導入されました。



7/6 「発酵でまちづくり」をテーマにした 講演会を開催

発酵学の第一人者・小泉武夫先生の講演会が開催され、市民ら100名が参加しました。発酵食品の特性と発酵を活用した地域の活性化の事例について紹介されました。



7/9 地域おこし協力隊員が学校作業療 法士として活躍する取り組みを報告

学校作業療法士として活躍する地域おこし協力隊の受け入れを始めた市の取り組みや、今年度から協力隊として着任した三宅沙希さんによる活動と成果を報告する会が開かれました。



7/6 市消防団が「令和7年度飛衛消火訓 練会」を開きました

飛騨市消防団が「飛衛(ひまもり)消火訓練会」を開催し、可搬ポンプを使った消火訓練を行いました。8チームが出場して日ごろの訓練で培った技術を披露。審査員が厳正に審査・講評を行いました。



7/7 奥野栄一さん、 100歳万歳！



神岡町の奥野栄一さん(大正14年7月5日生まれ)が100歳を迎えられ、市から花束や褒賞金を贈って長寿をお祝いしました。今は車いすでの移動ですが、コーヒーを飲むなど施設での生活を楽しんでいます。



7/9 飛騨神岡高華道部がたんぽぽ苑へ フラワーアレンジメントを贈りました

飛騨神岡高校華道部の4名がボランティア活動の一環で特別養護老人ホームたんぽぽ苑を訪れ、丹精込めて作成した8個のフラワーアレンジメントにメッセージカードを添えて寄贈しました。



7/10

アグリックを活用した稲作について 連携協定を結びました

人工衛星を介し、特殊なカメラで水稻の生育状況や食味を可視化し、得られた情報をLINEで自動発信できるシステムの開発・普及について、JAひだと(株)ビジョンテック、飛騨市が連携協定を結びました。



7/11

朝日新聞社による読書感想文の 力を育む出前教室を開催

朝日新聞社による読書感想文指導の出前教室が神岡小学校で開かれました。当日は、朝日新聞名古屋本社 of 山田理恵さんが講師を務め、5年生と6年生の合わせて約80人の児童が参加しました。



7/11

高校総体卓球競技・全国大会へ 出場する池田星瑛さんを激励

山口県下関市で行われる「令和7年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会・第94回全国高等学校卓球選手権大会」男子学校対抗団体戦に出場する河合町出身の池田星瑛さんの激励会が開かれました。



7/12

連合岐阜飛騨地協がオオハンゴンソウの 防除作業を実施しました

連合岐阜飛騨地域協議会の皆さんが、同会の「環境クリーンキャンペーン」の一環として、特定外来種であるオオハンゴンソウの防除作業に取り組み、1時間ほどで約250キロを防除しました。



7/12・13

東北大学ニュートリノ観測装置「カムランド」の一般公開見学会を開催

神岡町の神岡鉱山の地下1,000mに設置された、東北大学のニュートリノ観測装置「カムランド」の内部が、初めて一般公開されました。この施設をより多くの方に知っていただきたいとの思いから実現したもの。全国枠と飛騨市枠を合わせて2,775人の応募があり、抽選で選ばれた400人が見学に訪れました。見学者は、直径50cmの点検口を通して1人ずつタンクの内部に入り、普段は見ることのできない光景に驚きの声を上げていました。



7/13 池ヶ原湿原でボランティアによるヨシ刈りが行われました

宮川町の池ヶ原湿原で、ヨシの繁茂を抑制するための刈り取り作業と、外来種であるオオバコの駆除作業が行われ、各種関係団体や自然保護ボランティア「森スケ！」の皆さんなど約60人が参加しました。



7/23 澤田美津枝さん、100歳万歳！

宮川町の澤田美津枝さん(大正14年7月22日生まれ)が100歳の誕生日を迎えられ、ご自宅を訪問し、市から花束と褒賞金を手渡し、ご家族の皆さんと長寿をお祝いしました。



7/26 宮川町の農業をめぐるツアーを開催

子どもたちに地元産業や魅力を知ってもらおうと宮川小地域学校協働本部が農業体験などを行う行事を企画し、15名が参加。体験後には地元農家で取れた野菜などを使った食事を楽しんでいました。



7/15 「こどもフェスタ」で科学の不思議や手作りの楽しさを学びました

子どもたちが「なぜ?」「すごい!」「やってみたい!」と興味や関心を持ってくれるような不思議な科学実験や、手作り感あふれるさまざまな遊びを体験できる「こどもフェスタ」が河合小学校で開かれました。



7/24 県重要無形民俗文化財「太子踊り」が吉田常蓮寺で開催されました

岐阜県重要無形民俗文化財に指定されている毎年恒例の「太子踊り」が吉田常蓮寺で開催され、子どもから大人まで幅広い世代の来場者がやぐらを囲み、唄や三味線の音色に合わせて踊りを楽しみました。



7/30 東京都の前田建設工業(株)がオリジナルの積み木や絵本を寄贈

市と「地域資源の活用による持続可能なまちづくり」について協定を結んでいる東京都の前田建設工業(株)が、市内保育園などに飛騨市産広葉樹を生かした積み木や絵本などを寄贈されました。

飛騨びと言の葉綴り

HIDA CITY 20TH
ANNIVERSARY



『何事にも執着し過ぎず～Gattan Go！引き際の魔術師』 山口正一

『何事にも執着し過ぎず～ Gattan Go！未練遺さず潔く、引き際の魔術師たれ！』

「ガッタンゴーの生みの親で名付け親、言い出しっぺや」。男の名は、山口正一^{しょういち}（76）さん。神岡町殿の（有）山口木工所、会長取締役だ。

正一さんは昭和24（1949）年に、祖父が昭和初めに創業した、船津座隣の住居兼工場で、4人姉弟の長男として誕生。「祖父は優れた職人で、近代経営に関心が高く、当時は珍しい給与制を導入。若い職人は、『嫁をもらうため入社した』と」。戦後は復員した職人を再雇用。厚生年金や社会保険にも加入。正一さんは神岡の新制中学から、岐阜県立斐太実業高等学校の工芸科へ。さらに推薦で大学へ進学。大学卒業後、羽島郡岐南町の木工所に住み込み勤務。だが入社2か月。「休暇を取り北欧からヨーロッパを南下。ジブラルタル海峡を経て、モロッコやナイジェリアへ、バックパッカー一つの一人旅！」。12月に岐南町の木工所に戻り、工場勤務を経て営業へ。何とも太っ腹な会社だった。

昭和48年、神岡に戻り家業へ。営業エリア拡大に奔走。「しかし翌年工場から出火！火事見舞いに皆が集まってくれ、妹の同級生も炊き出しに！当時私は、名古屋の娘と付き合ってたんですが、見舞いどころか電話一本。妹の友は、2日も炊き出しを手伝ってくれたのに！・・・それが今の嫁です」。昭和50（1975）年に深雪さんと結ばれ、2男1女を授かった。

「造り付け家具の製造をメインに、公共工事も増え営業エリアも拡大」。昭和59（1984）年、35歳で先代から社長職のバトンを託された。「当時は全国にゴルフ場が立て続けに開業。クラブハウスやフロント、ロッカールームなど造り付け家具の注文も目白押しに」。社業を安定軌道へと導いた。丁度その頃、旧神岡鉄道が平成18（2006）年で廃線と決まった。「線路を存続出来ないのか？そんな頃、木工所仲間とサイパンへ。私だけマウンテンバイクでジャングルを走る、オプションルツアーに参加したんです。するとジャングルの中で、レールが顔を出すじゃないですか！戦時中日本軍が物資輸送のため敷設したものが！」。木漏れ日に浮かぶレールの軌道。「あっ、これだあ！」。脳裏に神岡鉄道の、レールの上を駆ける、マウンテンバイクの姿が舞い降りた！直ぐマウンテンバイクを取り寄せ、鉄工所に持ち込んだ。「バイク2台を軌間の1,067mmに合わせ、鉄製のフレームで固定し、レールの上で走らせたい！と」。約2ヶ月後、試作車が完成。「神岡鉄道協会の残金を活用し、2005年には市からの予算も降りた」。2006年11月30日、神岡鉄道最後の日。「皆感謝の気持ちで一杯。何とか線路を再利用し保全しようと、ガッタンゴーが2007年にスタート。そしたらマスコミに取り上げられ大人気に！」。

「私も35歳の年に社長に就任しましたから、会社も安定軌道の今こそ、長男に社長職を譲ろうと」。平成23（2011）年、社長を辞した。

また時を同じくし、ガッタンゴーの運営母体、NP0法人の専務理事としての職も辞した。「次の世代の方にバトンタッチせんと！まあ、何事も一番調子が良く、上手く行っている時こそが、身の引き際。今思えば、志を同じくした仲間達あつての物種。感謝の念に堪えません！」。引き際の魔術師～山口正一。木工所もガッタンゴーも、深い愛情を今も抱き、そっと見守り続ける。



やまぐち しょういち
神岡町 山口 正一さん



市ホームページでは、フルバージョンやこれまでの連載もご覧いただけます。

文／オカダミノル
（飛騨市観光プロモーション大使）
イラスト／波岡孝治
（のみながらにがえ師）

